



入間ロータリークラブ

Weekly Report



2012-2013 R I 会長：田中 作次
 R I 第 2570 地区ガバナー：鈴木 秀憲
 会長：吉永 章子 幹事：齋藤 栄作
 例会日：木曜日 12：30～13：30
 例会場：丸広百貨店入間店 6 F パンケット・ホール
 Tel.04-2963-1111

会報委員長：宅見 允
 当 番：荒井 正武
 事務所：〒358-0023 入間市扇台 3-3-7 ハイソ斎竹 101 号
 Tel.04-2964-1700 Fax.04-2965-5788
 Email：iruma-rc@jupiter.plala.or.jp

第 2 号 2717 回例会 2012 年 7 月 12 (木)

会長バッチ交換

宮寺前会長から 吉永新会長へ



ロータリーリーダーシップ研究会終了証明書
 研修(パート 3)終了証明書授与・細淵克則会員
 7/29 D L 養成講座資料の交付
 平岡達也会員・細淵克則会員・吉永章子会員・
 加藤国夫会員

会長の時間

吉永章子会長

7 月 8 日「第一回米山記念奨学部門セミナー」に世話学生の李さん、カウンセラーと参加しました。他の奨学団体との違いは世話クラブとカウンセラー制度があり学生はロータリーが求める平和の心と奉仕の心を学んでいます。又、日本最大の民間奨学事業であり国際ロータリーが認める正式な活動である。多地区合同奉仕活動による日本全国のロータリアンからの寄付で支えられています。今年度の支援学生数は 24 名で前年度より 2 名の減少です。これは会員減少や現在の経済状況にあります。次年度(2013~2014)全国の支援学生は 800 人を 700 人に変更して募集するとの事でした。何はともあれ米山記念奨学会の寄付については賛否両論あり寄付金納入明細書を拝見すると複雑な心境です。特別寄付を拒否している幾つかのクラブがあります。自クラブの継続のプロジェクトで奉仕活動を行っているそうです。いろいろな奉仕の方法がありますが、日本の大学で学ぶ事に魅力を感じないアジアの大学生・大学院生が増えている昨今、米山記念奨学金のあり方も変わりつつあるべきなのでしょうが、我がクラブは地区方針に沿って参ります。

7 月 10 日は入間南 RC に幹事と表敬訪問に行きました。会員増強が昨年度 5 名、今年度 1 名クラ

ブの雰囲気が変わって頼もしい限りです。入間 RC も前進あるのみと心の内に誓いました。

7 月 12 日には夏の交通事故防止運動実施計画の出陣式に出席しました。貫田狭山警察署長のお話ですと死亡事故ワーストスリーは一位愛媛、二位埼玉、三位東京との事でした。事故原因は前方不注意 スピードの出し過ぎ 「とまれサイン」を無視。被害者は老人と子供が多いそうです。私達も気をつけましょう

第 2570 地区第 3 グループガバナー補佐挨拶 平岡達也会員

ガバナー公式訪問、ガバナー補佐訪問ではお世話になります。ガバナー補佐の大きな役目として IM を実施したいと思っています。期日は 2013 年 3 月 9 日を予定しています。実行委員長を水村パスト会長に、副実行委員長を山岸パスト会長にお願いしました。これから実行委員会を組織しますので、皆様のご協力よろしくお願い致します。



幹事報告

齋藤栄作幹事

7 月度のレート 80 円

SAA のご配慮により食事時に毎回コーヒーを出して頂きます。

新入会員予定者の木下登さんが 7/19 に来られますので皆様暖かくお迎え下さい

委員長報告

会員増強委員会

宮崎正文委員長

8/2 の例会は新会員の拡大例会をいたします。宜しく申し上げます。

親睦委員会

晝間和弘委員長

「新旧役員慰労・激励会」・「8/9 ロータリー美術館と夕べ」参加お待ちしております。又次回の例会後家庭集会を開きます 宜しく申し上げます。

<ニコニコBOX>

細淵克則 S A A

岩崎茂君～宮寺前会長、加藤前幹事、諸井前 S A A 一年間大変ご苦労様でした。粕谷康彦君～7/5 例会・理事会を欠席して申し訳有りません。

本日¥2,000 累計¥63,000

<出席報告>

新井格出席委員長

会員数	出席数	出席率	前回修正率
39 名	29 名	78.4%	89.4%

* 事前欠席連絡 5 名

回覧、配布物

ガバナー月信 6 月号

7/26 新旧役員慰労激励会出欠表

8/2 R 情報委員研修会出欠表

8/9 ベルリン国立美術館出欠表

9/27 ツタンカーメン展と夕食の宴出欠表

クラブ奉仕部門会員増強委員会お便り

会員・事務局メールアドレス

学友会たより Vol. 20

I M 記録報告の DVD 送付と収支決算書

2011-2012 年度地区大会レポート冊子

6/28 最終例会会計報告

他クラブ週報・例会変更のお知らせ

週報 1 号

五大奉仕委員長年度計画発表

クラブ奉仕委員会

加藤国夫委員長



クラブ奉仕とはクラブサポートであり、ロータリー活動の要であります。手続き要覧 五大奉仕部門の第一部門であるクラブ奉仕は、クラブの機能を充実させる

ために、クラブ内で会員がとるべき行動にかかわるものである。このように重要な位置づけがなされているようにクラブ奉仕委員会の中に 11 の委員会があります。それぞれの委員会で家庭集会などを通して活動計画の充実に努めて頂くわけですが、今年度は、複数の委員会「関連性・共通性」で家庭集会を開いて頂いたならば一層の効果が生まれると思いますので、各委員長さんにはお願いいたします。特に、プログラム・会員増強・親睦委員会・には積極的に行動して頂きたいと考えておりますのでよろしくお願ひいたします。

職業奉仕委員会

森田英郎委員



本年度鈴木ガバナーが言われている「自分と自分の職業を常に磨く事」を活動の基本とする。職業のレベルアップを一度限りのものではなく、繰り返し行ない周囲から「あの人の

様になりたい」と尊敬され憧れの的となるロータリアンになりましょう。

職業奉仕の意義確認として「四つのテスト」と「職業宣言」を推進する。又、会員の健康意識を高める為にも 10 月の職業奉仕月間に健康をテーマとした例会を実施する計画です。

社会奉仕委員会

粕谷康彦委員長



クラブや地区が地域で必要される事を行ないます。「入間の子どもの為に」をキーワードとした地域

交流会への積極的な参加及び展開 東日本大震災の被災地石巻の継続的支援事業 入間 RC が過去に設置した看板等の維持管理 加治丘陵の保全活動への協力

2570 地区社会奉仕部門の方針としては アイバンク(角膜移植)の登録者を募る 世界遺産(埼玉古墳と秩父の夜祭り)登録協力 ブライダル委員会の活動に協力参加 「ロータリー希望の風」育英基金に賛同し被災遺児支援を行います。

国際奉仕委員会

忽滑谷明委員長



今年度、国際奉仕委員会の委員長を務めさせて頂きます忽滑谷でございます。一年

間宜しくお願い申し上げます。地区の国際奉仕部門アドバイザーが石川嘉彦 PG なので心強いのですが、同時に

にご迷惑をおかけしないよう頑張りたいと存じます。委員長の責務は、国際奉仕の諸

特定分野について設置されるあらゆる委員会の仕事を監督し、調整する事です。すでに、世界社会奉仕の関谷委員長、ロータリー財団の滝沢委員長、

米山記念奨学の豊田委員長らがそれぞれ活動方針、計画を立てていらっしゃるの

ので、それを基に地区、吉永会長、齋藤幹事の 活動方針も合わせて調整していきたく

新世代部門委員会

西山祐三委員長



新世代のための RI 常設プログラムには、インターアクト、ロータリーアクト、ロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA)、ロータリー青

少年交換プログラムがあります、その中で、重要なロータリー青少年交換プログラムが今年度は

当クラブは該当しておりません。従いまして活動計画の RYLA 参加。そしてインターアクト年次大会参加。この 2 点とその他を計画達成に向け努力

して参りたいと思います。青少年交換留学生の板木麻耶さんが、今年度、ROTEX の副会長になっ

ているとの事で、9 月には卓話をお願いしたいと思

っています。今年 1 年宜しくお願ひ申し上げます。

若さを保つ九つの法則

1. 人生に目標をもって生きよう。
2. 人から見られているという意識を持とう。
3. 仕事や趣味に戯れよう。
4. 手・足・頭を面倒がらず使おう。
5. 人のために役に立つことを喜ぼう。
6. 常に進歩、向上を目指して、人生に挑戦する覚悟を持とう。
7. 小さな発見にも驚きと感動を示そう。
8. 年齢を重ねることに誇りを持とう。
9. 生かされ守られ導かれているのだという感謝の念を持とう。

装道礼法きもの学院 山中典士会長

会報委員会(宅見・石川嘉・関谷)